

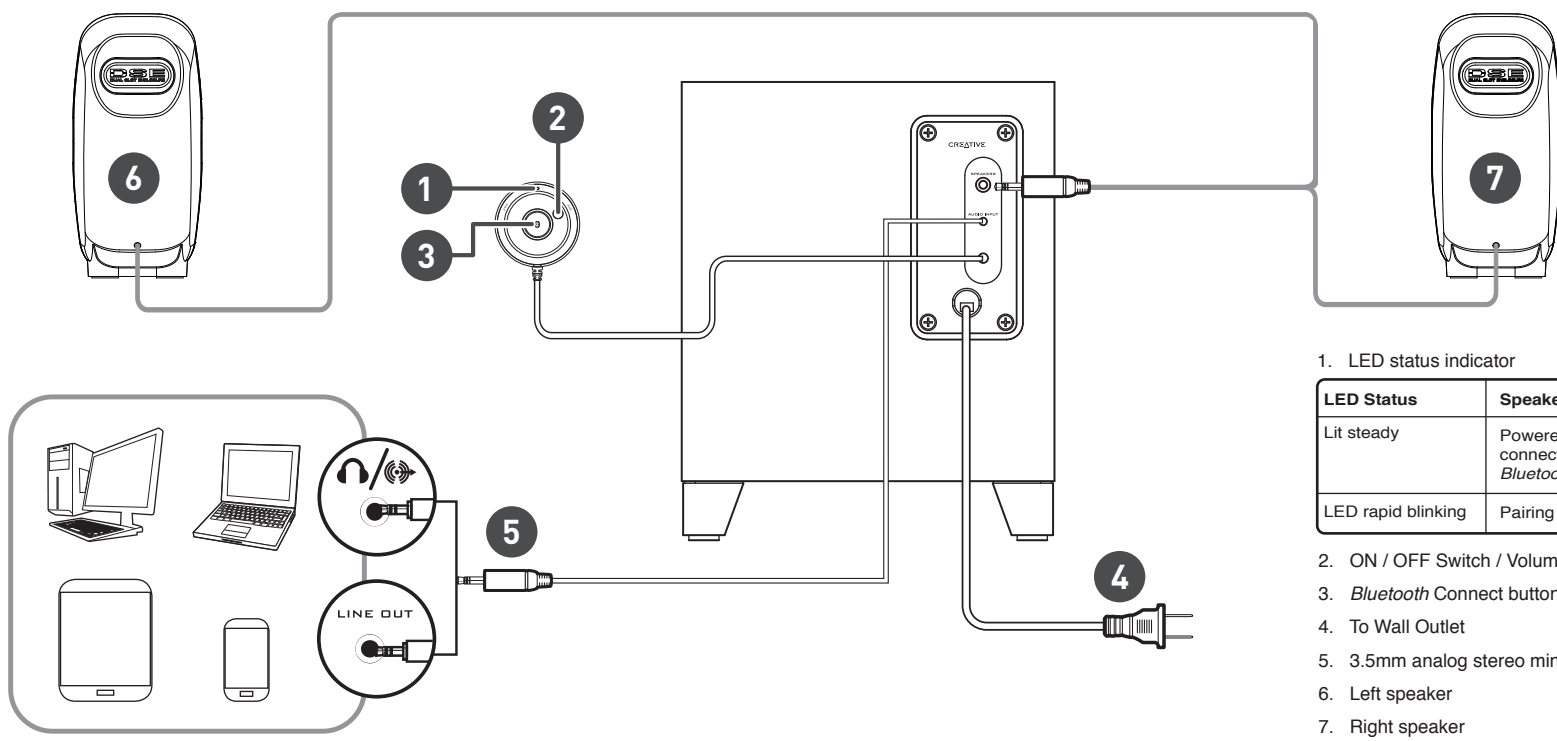
# Creative T3250 Wireless Quick Start Guide

Model No./型号: MF0450



PN: 03MF045000001 Rev A

## Product overview



1. LED status indicator

LED Status	Speaker Status
Lit steady	Powered ON (idle) or connected to any Bluetooth® devices
LED rapid blinking	Pairing Mode

2. ON / OFF Switch / Volume

3. Bluetooth Connect button

4. To Wall Outlet

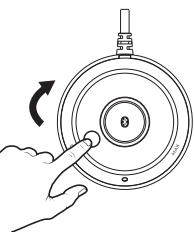
5. 3.5mm analog stereo mini plug

6. Left speaker

7. Right speaker

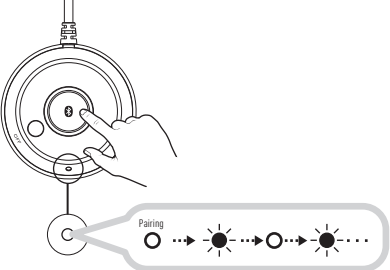
## 1 Enjoy audio from Bluetooth devices

### a. Powering Up the speaker



Power on the speaker by turning the volume dial in the clockwise direction. The LED status indicator will lit steady indicating the speaker is currently ON.

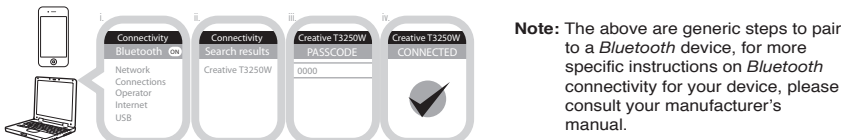
### b. Establish Bluetooth Connection



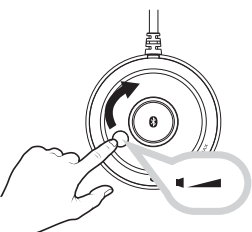
Press and hold the Bluetooth button and release when the LED starts blinking rapidly.

### c. On Bluetooth device

- Turn ON the Bluetooth feature on your device.
- Search for Creative T3250W.
- Pair and connect to Creative T3250W. If prompted for passcode, enter 0000.
- Pairing successful, ready to stream music.



### d. Ready to stream music via Bluetooth®



Turn volume dial clockwise or anti-clockwise to increase or decrease volume. You may also adjust your source device volume settings to increase or decrease volume.

## 2 Reconnections between Bluetooth device and Creative T3250W

You can reconnect your paired Bluetooth device to your speaker easily. Select 'Creative T3250W' entry on the Bluetooth device to reconnect any of the 4 previously connected Bluetooth devices would be able to reconnect to Creative T3250W when the T3250 Wireless is powered ON and not connected to any device.

Note: The Creative T3250 Wireless is able to remember up to 4 paired devices in its memory bank, eliminating the need to re-pair again should any of these devices connect to the Creative T3250W. Should a 5th device be paired to the T3250W, the 1st device will be erased from the T3250W's memory banks. At any one time a maximum memory of 4 devices are being retained.

## 3 Power Saving Mode

The speaker enters power saving mode when there is no Bluetooth connection or no audio signal detected on the Line-In connection for more than 15 minutes. It is recommended to power off when the speaker is expected to be unused for several days.

For the latest, online version of this guide and supplementary documentation such as safety and regulatory information for this product, please visit [www.creative.com/support](http://www.creative.com/support)

## JP

## 製品概要

1. LEDステータスインジケータ

LEDステータス	スピーカーステータス
常時点灯	電源オン (アイドル) または任意のBluetoothデバイスに接続
LEDがすばやく点滅	ペアリングモード

2. ON/OFFスイッチ / ボリューム

3. Bluetooth接続ボタン

4. 壁コンセントに接続

5. 3.5mmアナログステレオミニプラグ

6. 左スピーカ

7. 右スピーカ

1. Bluetoothデバイスからオーディオを楽しむ  
a. スピーカの電源を入れる  
スピーカのイヤルを時計回りの方向に回して、スピーカの電源を入れます。LEDステータスインジケータが点灯中の場合、スピーカの電源が入っていることを示します。

b. Bluetooth接続を設定する  
Bluetoothボタンを押し続け、LEDがすばやく点滅し始めたらリリースします。

c. Bluetoothデバイスで  
i. お使いのデバイスのBluetooth機能をオンにします。  
ii. Creative T3250Wを検索します。  
iii. ペアリングし、Creative T3250Wに接続します。パスワードの入力が求められたら、「0000」と入力します。  
iv. ペアリングが正常に終了しました。音楽をストリーミングできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

メモ: 手順は、Bluetoothデバイスとのペアリングの一般的な方法です。Bluetoothとお使いのデバイスとの接続の詳細な手順については、デバイスのメーカーのマニュアルをご覧ください。

d. Bluetoothから音楽のストリーミングを行う  
ボリュームダイヤルを時計回り、または反時計回りに回転させて、ボリュームを調整します。ボリュームを調整時には、ソースデバイスのボリュームを調整することもできます。

## FR

### Aperçu du produit

1. Voyant d'état

État du voyant État du haut-parleur

Allumé Sous tension (Inactif) ou connecté à n'importe quel appareil Bluetooth

Voyant qui clignote rapidement Mode couplage

2. Interrupteur marche/arrêt/Volume

3. Bouton de connexion Bluetooth

4. Vers la prise murale

5. Mini-fiche stéréo analogique de 3,5 mm

6. Haut-parleur gauche

7. Haut-parleur droit

1. Écouter le son des périphériques Bluetooth

a. Activer le haut-parleur

Alumuez le haut-parleur en faisant tourner la molette de réglage du volume dans le sens des aiguilles d'une montre. Le voyant indicateur d'état s'allumera et restera stable pour indiquer que le haut-parleur est activé.

b. Établir une connexion Bluetooth

Appuyez sur le bouton Bluetooth et maintenez-le enfoncé, puis relâchez-le quand le LED commence à clignoter rapidement.

c. Sur le périphérique Bluetooth

i. Activez la fonction Bluetooth sur votre périphérique.

ii. Recherchez le Creative T3250W.

iii. Couplez et connectez l'équipement au Creative T3250W. Si un code d'accès vous est demandé, entrez '0000'.

iv. Couplage réussi, prêt à diffuser de la musique.

Remarque: les opérations ci-dessus correspondent à la procédure générale de couplage à un périphérique Bluetooth; pour des instructions plus précises sur la connectivité Bluetooth, reportez-vous à votre périphérique, consultez le manuel du fabricant.

d. Prêt à diffuser de la musique via Bluetooth

Faites tourner la molette de réglage du volume dans le sens des aiguilles d'une montre ou le sens inverse des aiguilles d'une montre pour augmenter ou diminuer le

volume. Vous pouvez également régler les paramètres du volume de votre appareil sonore pour augmenter ou diminuer le volume.

2. Reconnexions entre le périphérique Bluetooth et le Creative T3250W

Vous pouvez facilement reconnecter votre périphérique Bluetooth couplé à votre haut-parleur. Sélectionnez l'entrée Creative T3250W sur le périphérique Bluetooth pour effectuer la reconnexion. Un ou plusieurs des 4 périphériques Bluetooth précédemment associés pourraient se reconnecter au Creative T3250W lors de la réactivation de celui-ci et alors qu'il n'est pas connecté aux périphériques.

Remarque: Le Creative T3250W peut se souvenir d'un maximum de 4 périphériques couplés dans sa banque de mémoire, rendant superflu le recouplage au cas où ces périphériques se reconnecteraient au Creative T3250W. Si un thème périphérique doit être coupé au T3250W, le 1er sera effacé des banques de mémoire du T3250W. La mémoire maximale ne conserve que 4 périphériques à un moment donné.

3. Mode d'économie d'énergie

Le haut-parleur passe en mode d'économie d'énergie lorsqu'aucune connexion Bluetooth ou aucun signal audio n'est détecté sur la connexion d'entrée ligne pendant plus de 15 minutes.

Il est recommandé de mettre le haut-parleur hors tension lorsqu'il doit rester inutilisé pendant plusieurs jours.

Pour la version en ligne à jour de ce guide et d'autres documents de référence, visitez le site [www.creative.com/support](http://www.creative.com/support)

2. Bluetooth 장치와 Creative T3250W를 다시 연결

연결했던 Bluetooth 장치를 스피커에 손쉽게 다시 연결할 수 있습니다. T3250 Wireless의 전원이 켜지고 어떤 장치에도 연결되지 않았을 때 Creative T3250W를 Bluetooth 장치에서 선택하여 이전에 연결했던 4개의 Bluetooth 장치가 Creative T3250W에 다시 연결될 수 있습니다.

참고: Creative T3250 Wireless는 메모리 최대 4개의 연결 장치를 기억할 수 있으며 Creative T3250W에 연결했던 장치들 역시 연결될 필요가 없습니다. 동일한 장치를 T3250W에 연결해야 하는 경우, 첫 번째 장치인 T3250W의 메모리뱅크에서 지워집니다. 한 번에 최대 4개의 장치를 유지할 수 있습니다.

3. 절전 모드

15분 이상 Bluetooth 연결이 없거나 라인 입력 연결에서 오디오 신호가 감지되지 않으면 스피커가 절전 모드로 들어갑니다.

스피커를 며칠 동안 사용하지 않을 경우 전원을 꺼 두는 것이 좋습니다.

이 제품에 대한 안전 및 규정 관련 정보와 같은 추가 문서 및 이 설명서의 최신 온라인 버전을 보려면 [www.creative.com/support](http://www.creative.com/support)를 방문하시기 바랍니다.

2. Bluetooth 장치와 Creative T3250W를 다시 연결

연결했던 Bluetooth 장치를 스피커에 손쉽게 다시 연결할 수 있습니다. T3250 Wireless의 전원이 켜지고 어떤 장치에도 연결되지 않았을 때 Creative T3250W를 Bluetooth 장치에서 선택하여 이전에 연결했던 4개의 Bluetooth 장치가 Creative T3250W에 다시 연결될 수 있습니다.

참고: Creative T3250 Wireless는 메모리 최대 4개의 연결 장치를 기억할 수 있으며 Creative T3250W에 연결했던 장치들 역시 연결될 필요가 없습니다. 동일한 장치를 T3250W에 연결해야 하는 경우, 첫 번째 장치인 T3250W의 메모리뱅크에서 지워집니다. 한 번에 최대 4개의 장치를 유지할 수 있습니다.

3. 절전 모드

15분 이상 Bluetooth 연결이 없거나 라인 입력 연결에서 오디오 신호가 감지되지 않으면 스피커가 절전 모드로 들어갑니다.

스피커를 며칠 동안 사용하지 않을 경우 전원을 꺼 두는 것이 좋습니다.

이 제품에 대한 안전 및 규정 관련 정보와 같은 추가 문서 및 이 설명서의 최신 온라인 버전을 보려면 [www.creative.com/support](http://www.creative.com/support)를 방문하시기 바랍니다.

2. Bluetooth 장치와 Creative T3250W를 다시 연결

연결했던 Bluetooth 장치를 스피커에 손쉽게 다시 연결할 수 있습니다. T3250 Wireless의 전원이 켜지고 어떤 장치에도 연결되지 않았을 때 Creative T3250W를 Bluetooth 장치에서 선택하여 이전에 연결했던 4개의 Bluetooth 장치가 Creative T3250W에 다시 연결될 수 있습니다.

참고: Creative T3250 Wireless는 메모리 최대 4개의 연결 장치를 기억할 수 있으며 Creative T3250W에 연결했던 장치들 역시 연결될 필요가 없습니다. 동일한 장치를 T3250W에 연결해야 하는 경우, 첫 번째 장치인 T3250W의 메모리뱅크에서 지워집니다. 한 번에 최대 4개의 장치를 유지할 수 있습니다.

3. 절전 모드

15분 이상 Bluetooth 연결이 없거나 라인 입력 연결에서 오디오 신호가 감지되지 않으면 스피커가 절전 모드로 들어갑니다.

스피커를 며칠 동안 사용하지 않을 경우 전원을 꺼 두는 것이 좋습니다.

이 제품에 대한 안전 및 규정 관련 정보와 같은 추가 문서 및 이 설명서의 최신 온라인 버전을 보려면 [www.creative.com/support](http://www.creative.com/support)를 방문하시기 바랍니다.

2. Bluetooth 장치와 Creative T3250W를 다시 연결

연결했던 Bluetooth 장치를 스피커에 손쉽게 다시 연결할 수 있습니다. T3250 Wireless의 전원이 켜지고 어떤 장치에도 연결되지 않았을 때 Creative T3250W를 Bluetooth 장치에서 선택하여 이전에 연결했던 4개의 Bluetooth 장치가 Creative T3250W에 다시 연결될 수 있습니다.

참고: Creative T3250 Wireless는 메모리 최대 4개의 연결 장치를 기억할 수 있으며 Creative T3250W에 연결했던 장치들 역시 연결될 필요가 없습니다. 동일한 장치를 T3250W에 연결해야 하는 경우, 첫 번째 장치인 T3250W의 메모리뱅크에서 지워집니다. 한 번에 최대 4개의 장치를 유지할 수 있습니다.

3. 절전 모드

15분 이상 Bluetooth 연결이 없거나 라인 입력 연결에서 오디오 신호가 감지되지 않으면 스피커가 절전 모드로 들어갑니다.

스피커를 며칠 동안 사용하지 않을 경우 전원을 꺼 두는 것이 좋습니다.

이 제품에 대한 안전 및 규정 관련 정보와 같은 추가 문서 및 이 설명서의 최신 온라인 버전을 보려면 [www.creative.com/support](http://www.creative.com/support)를 방문하시기 바랍니다.

2. Bluetooth 장치와 Creative T3250W를 다시 연결

연결했던 Bluetooth 장치를 스피커에 손쉽게 다시 연결할 수 있습니다. T3250 Wireless의 전원이 켜지고 어떤 장치에도 연결되지 않았을 때 Creative T3250W를 Bluetooth 장치에서 선택하여 이전에 연결했던 4개의 Bluetooth 장치가 Creative T3250W에 다시 연결될 수 있습니다.

참고: Creative T3250 Wireless는 메모리 최대 4개의 연결 장치를 기억할 수 있으며 Creative T3250W에 연결했던 장치들 역시 연결될 필요가 없습니다. 동일한 장치를 T3250W에 연결해야 하는 경우, 첫 번째 장치인 T3250W의 메모리뱅크에서 지워집니다. 한 번에 최대 4개의 장치를 유지할 수 있습니다.

3. 절전 모드

15분 이상 Bluetooth 연결이 없거나 라인 입력 연결에서 오디오 신호가 감지되지 않으면 스피커가 절전 모드로 들어갑니다.

스피커를 며칠 동안 사용하지 않을 경우 전원을 꺼 두는 것이 좋습니다.

이 제품에 대한 안전 및 규정 관련 정보와 같은 추가 문서 및 이 설명서의 최신 온라인 버전을 보려면 [www.creative.com/support](http://www.creative.com/support)를 방문하시기 바랍니다.

2. Bluetooth 장치와 Creative T3250W를 다시 연결

연결했던 Bluetooth 장치를 스피커에 손쉽게 다시 연결할 수 있습니다. T3250 Wireless의 전원이 켜지고 어떤 장치에도 연결되지 않았을 때 Creative T3250W를 Bluetooth 장치에서 선택하여 이전에 연결했던 4개의 Bluetooth 장치가 Creative T3250W에 다시 연결될 수 있습니다.

참고: Creative T3250 Wireless는 메모리 최대 4개의 연결 장치를 기억할 수 있으며 Creative T3250W에 연결했던 장치들 역시 연결될 필요가 없습니다. 동일한 장치를 T3250W에 연결해야 하는 경우, 첫 번째 장치인 T3250W의 메모리뱅크에서 지워집니다. 한 번에 최대 4개의 장치를 유지할 수 있습니다.

3. 절전 모드

15분 이상 Bluetooth 연결이 없거나 라인 입력 연결에서 오디오 신호가 감지되지 않으면 스피커가 절전 모드로 들어갑니다.

스피커를 며칠 동안 사용하지 않을 경우 전원을 꺼 두는 것이 좋습니다.

이 제품에 대한 안전 및 규정 관련 정보와 같은 추가 문서 및 이 설명서의 최신 온라인 버전을 보려면 [www.creative.com/support](http://www.creative.com/support)를 방문하시기 바랍니다.

2. Bluetooth 장치와 Creative T3250W를 다시 연결

연결했던 Bluetooth 장치를 스피커에 손쉽게 다시 연결할 수 있습니다. T3250 Wireless의 전원이 켜지고 어떤 장치에도 연결되지 않았을 때 Creative T3250W를 Bluetooth 장치에서 선택하여 이전에 연결했던 4개의 Bluetooth 장치가 Creative T3250W에 다시 연결될 수 있습니다.

참고: Creative T3250 Wireless는 메모리 최대 4개의 연결 장치를 기억할 수 있으며 Creative T3250W에 연결했던 장치들 역시 연결될 필요가 없습니다. 동일한 장치를 T3250W에 연결해야 하는 경우, 첫 번째 장치인 T3250W의 메모리뱅크에서 지워집니다. 한 번에 최대 4개의 장치를 유지할 수 있습니다.

3. 절전 모드

15분 이상 Bluetooth 연결이 없거나 라인 입력 연결에서 오디오 신호가 감지되지 않으면 스피커가 절전 모드로 들어갑니다.



